

公益財団法人 リバーフロント研究所

I 法人の概要（平成 31 年 4 月 1 日現在）

- 1 所在地 東京都中央区新川一丁目 17 番 24 号
- 2 設立年月日 昭和 62 年 9 月 1 日
- 3 代表者 代表理事 小野 武彦
- 4 基本財産 542,300 千円
- 5 北九州市の出捐金 10,000 千円（出捐の割合 1.8%）
- 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	5 人	0 人	0 人	5 人
常 勤	1 人	0 人	0 人	1 人
非常勤	4 人	0 人	0 人	4 人
職 員	30 人	0 人	0 人	30 人

II 平成 30 年度事業実績

公益財団法人リバーフロント研究所は、自律して活力ある持続可能な社会の再構築に資するため、気候変動、資源の逼迫、自然環境の悪化など、世界的にも地域的にも抜本的対応が必要となっている水や水辺に関する諸課題について、常に将来の社会のニーズを先取りし、多様な分野の学識者と連携しつつ、未解明である、学際的である、又は先端的である技術、施策・制度等に関する調査研究、技術開発（以下、「研究等」という）に取り組み、研究等の成果を今後の社会を支える施策、制度等の制定、改定の技術的基盤とすることを目指して活動する。

平成 30 年度は、今日の課題の解決に貢献することを念頭において、河川、海岸等の水辺、流域に関し、環境・生態系の基本的課題の解明、健全な水循環系の保全・再生、河川整備とまちづくりが一体となった安全・安心で活力ある水辺の形成・活用、自然豊かな水辺の保全・再生、関係者の意識共有・合意形成などに関する未解決の諸課題にチャレンジしつつ、以下の研究等を重点的に行った。

研究等の成果は、施策・制度等を通じて我が国の社会基盤の充実、国民生活の向上に資するとともに、水や水辺に関する様々な団体等活動や諸外国の抱える水に関する課題の解決に寄与するべく幅広い活動を目指した。

研究等の成果については、国内外の技術者等との情報共有、活用促進を図るため、研究等の成果概要を、インターネットを通じて公表するとともに、研究発表会、セミナー等により情報発信を行った。また、多自然サポートセンター、ARRN/JRRN の活動等により、多自然川づくりや海岸環境等に係る研究成果、技術情報等の情報共有、発信に努めた。

1. 環境・生態系の基本的課題に関する研究等

河川、海岸等の水辺に係わる環境・生態系の基本的課題に関する研究等を行った。

2. 持続可能で活力ある安全・安心な流域社会の形成に向けた研究等

気候変動等の地球規模の課題に対処し、持続可能で活力ある安全・安心な流域社会の形成を目指した研究等を行った。

3. 意識共有、合意形成の円滑化に向けた研究等

河川、海岸等の水辺に係る現状や諸課題に関し、関係者が認識を共有し円滑な合意形成を図るための手法に関する研究等を行った。

4. 研究成果、技術の普及

4.1 多様な手法による情報提供

研究所のホームページを活用して、「リバーフロント研究所報告」を公表した。

4.2 多自然川づくりサポートセンターにおける諸活動

全国で展開される多自然川づくりを技術面から支援するために設置した多自然川づくりサポートセンターにおいて、延べ 10 件の相談等に対し、助言等を行うとともに、研修会等への講師派遣を行った。

4.3 刊行物の出版等

機関誌「RIVER FRONT」を発行した。

5. 国際貢献の推進

5.1 研究成果等を活用した諸外国への展開、技術普及等

5.2 アジア及び日本河川・流域再生ネットワーク（ARRN/JRRN）の活動

5.3 諸外国との技術交流

Ⅲ 平成 30 年度決算

1 貸借対照表 (総括表)

平成 31 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	2,971,972	3,450,665	▲ 478,693
完成業務未収入金	307,170,526	334,771,361	▲ 27,600,835
貯蔵品	150,432	115,328	35,104
未収金	4,616,014	4,411,154	204,860
前払費用	10,875,510	6,978,372	3,897,138
流動資産合計	325,784,454	349,726,880	▲ 23,942,426
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	242,300,000	542,300,000	▲ 30,000,000
定期貯金	300,000,000	0	30,000,000
基本財産合計	542,300,000	542,300,000	0
(2) 特定資産			
研究開発積立資産	957,700,000	957,700,000	0
退職給付引当資産	49,035,100	40,000,000	9,035,100
特定資産合計	1,006,735,100	997,700,000	9,035,100
(3) その他固定資産			
建物	4,356,082	5,376,755	▲ 1,020,673
什器備	471,661	768,530	▲ 296,869
リース資産	4,680,180	887,814	3,792,366
電話加入権	145,600	145,600	0
敷	45,514,794	45,514,794	0
その他固定資産合計	55,168,317	52,693,493	2,474,824
固定資産合計	1,604,203,417	1,592,693,493	11,509,924
資産合計	1,929,987,871	1,942,420,373	▲ 12,432,502
II 負債の部			
1 流動負債			
業務未払金	61,257,600	65,588,400	▲ 4,330,800
短期借入金	184,880,085	168,981,271	15,898,814
短期リース債	1,013,325	903,489	109,836
未払り	5,011,204	5,659,380	▲ 648,176
賞与引当金	3,367,623	4,433,490	▲ 1,065,867
未払消費税等	11,264,000	11,574,000	▲ 310,000
流動負債合計	3,283,900	6,187,900	▲ 2,904,000
2 固定負債			
長期リース債務	3,686,690	0	3,686,690
退職給付引当金	49,035,100	44,528,500	4,506,600
固定負債合計	52,721,790	44,528,500	8,193,290
負債合計	322,799,527	307,856,430	14,943,097
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	1,607,188,344	1,634,563,943	▲ 27,375,599
(うち基本財産への充当額)	(542,300,000)	(542,300,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(957,700,000)	(957,700,000)	(0)
正味財産合計	1,607,188,344	1,634,563,943	▲ 27,375,599
負債及び正味財産合計	1,929,987,871	1,942,420,373	▲ 12,432,502

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日 (単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	13,015,835	5,866,868	7,148,967
② 研究開発積立資産運用益			
研究開発積立資産受取利息	15,572,497	8,500,461	7,072,036
③ 事業収益			
調査研究事業収益	429,372,982	429,508,961	▲ 135,979
④ 賞与引当金戻入額			
賞与引当金戻入額	11,574,000	10,593,000	981,000
⑤ 雑収益			
雑収益	1,855,738	813,287	1,042,451
経常収益計	471,391,052	455,282,577	16,108,475
(2) 経常費用			
① 調査研究事業費			
調査研究費	367,368,618	354,070,021	13,298,597
研究開発・技術普及費	81,036,438	95,679,646	▲ 14,643,208
② 管理費			
管理費	50,361,594	53,728,411	▲ 3,366,817
経常費用計	498,766,650	503,478,078	▲ 4,711,428
当期経常増減額	▲ 27,375,598	▲ 48,195,501	20,819,903
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除去損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	▲ 1	0	▲ 1
当期一般正味財産増減額	▲ 27,375,599	▲ 48,195,501	20,819,902
一般正味財産期首残高	1,634,563,943	1,682,759,444	▲ 48,195,501
一般正味財産期末残高	1,607,188,344	1,634,563,943	▲ 27,375,599
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,607,188,344	1,634,563,943	▲ 27,375,599

IV 令和元年度事業計画

公益財団法人リバーフロント研究所は、自律して活力ある持続可能な社会の再構築に資するため、気候変動、資源の逼迫、自然環境の悪化など、世界的にも地域的にも抜本的対応が必要となっている水や水辺に関する諸課題について、常に将来の社会のニーズを先取りし、多様な分野の学識者と連携しつつ、未解明である、学際的である、又は先端的である技術、施策・制度等に関する調査研究、技術開発（以下、「研究等」という。）に取り組み、研究等の成果を今後の社会を支える施策、制度等の制定、改定の技術的基盤とすることを目指して活動する。

令和元年度は、今日の課題の解決に貢献することを念頭において、河川、海岸等の水辺、流域に関し、環境・生態系の基本的課題の解明、健全な水循環系の保全・再生、河川整備とまちづくりが一体となった安全・安心で活力ある水辺の形成・活用、自然豊かな水辺の保全・再生、関係者の意識共有・合意形成などの諸課題に取り組むこととする。

研究等の成果は、施策・制度等を通じて我が国の社会基盤の充実、国民生活の向上に資するとともに、水や水辺に関する様々な団体等活動や諸外国の抱える水に関する課題の解決に寄与するべく幅広い活動を目指すこととし、国内外の技術者等との情報共有、活用促進を図るため、研究等の成果概要を、インターネットを通じて公表するとともに、研究発表会、セミナー等により情報発信を行う。

V 令和元年度予算

1 収支予算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日（単位：千円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	12,900	12,830	69
② 研究開発積立資産運用益			
研究開発積立資産受取利息	15,630	15,399	230
③ 事業収益			
調査研究事業収益	480,000	480,000	0
④ 補助金等			
賞与引当金戻入額	12,359	11,574	785
⑤ 雑収益			
雑収益	200	200	0
経常収益計	521,089	520,004	1,085
(2) 経常費用			
① 調査研究事業費			
調査研究費	393,084	385,733	7,350
研究開発・技術普及費	72,727	80,969	▲ 8,241
② 管理費			
管理費	55,277	53,514	1,762
経常費用計	521,089	520,217	871
当期経常増減額	0	▲ 213	213
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	▲ 213	213

VI 役員名簿

令和元年11月1日現在

役職名	氏名	備考
代表理事	小野武彦	常勤
理事	塚原浩一	〃
〃	菅和利	非常勤
〃	見城美枝子	〃
監事	増岡洋一	〃
〃	緑川光	〃